造船学術研究推進機構 2024年度交付研究テーマ

	研究テーマ 車する研究 -深層学習を用いた複数船舶航行時の水 D音源レベルの推定と水中音レベルの短期的・長期
1 酒井 政宏 大学院工学研究科 地球総合 中音記録からの個船の 工学専攻 的変化の検証-	
大阪大学(助教)	
2 武内 崇晃 大学院工学研究科 地球総合 係留鎖実働荷重による 工学専攻	る没水環境下摩耗試験の実施と摩耗特性の解明
大阪大学(修2) 3 小池 弘顕 工学研究科 地球総合工学専 センサフュージョンによ 攻	る高精度な状態量推定
4 三輪 誠 神戸大学(准教授) 舶用機関プラントの持続 ・	続可能な海水コシ器の整備システム
東京海洋大学(教授) 5 桑田 敬司 海洋工学部 海洋電子機械工 前用2サイクル主機関 する研究	における掃気室火災の引火条件およびその検知に関
大阪府立大学(修2) 6 絹笠 瑞基 大学院工学研究科 航空宇宙 深層学習を用いた小型 海洋系専攻	型高速艇の操縦運動モデルの同定
大阪公立大学(修1) 7 吉田 尚史 工学研究科 航空宇宙海洋系 による高度化- 専攻	重する研究 −横揺れ減衰力簡易推定法の機械学習
	且み合わせによる浮体式振動水柱型波力発電装置の ための水柱運動メカニズムの解明
東京大学(准教授) 9 平林 紳一郎 新領域創成科学研究科 海洋 低コスト垂直軸型風車 技術環境学専攻	コンセプトの提案と大型化に伴う成立性の検討
10 前田 新太郎 大阪公立大学(特任助教) 溶接高温割れデジタル 大学院工学研究科 溶接高温割れデジタル	ッツインシステムの開発
広島大学(助教) 11 山本 剛大 先進理工系科学研究科 先進 船体構造の効率的な量 理工系科学専攻	最適設計を実現するための有限要素解析手法の確立
Magalhaes de Melo Freire Rafael 東京大学(研究生) 大学院工学系研究科 システム	e application of Stainless Steel 316L for Liquefied ne transportation
13Cem GUZELBULUT東京大学(特任研究員) 工学系研究科 システム創成学 専攻船舶の燃費低減・脱炭 ベース設計と最適設計	ま技術に関連する研究-風カアシスト船のモデル
大阪大学(修1) 船舶の安全航行に関連 上学研究科 地球総合工学専 高精度コントローラーの	車する研究 −次世代のDynamic Positioningへ向けた の研究−
大分大学(教授) 15 田上公俊 理工学部 創生工学科・機械 船舶用アンモニア・水影 コース	素混焼機関の実現を目指した基礎燃焼研究
大阪大学(修1) 大阪大学(修1) 大阪大学院工学研究科 地球総合工 浮体の構造強度のリア 学専攻 学専攻	プルタイムモニタリング手法の開発
大阪大学(修1) 17 沢田七虹 大学院工学研究科 地球総合工 船体のスラミング衝撃 学専攻	構造強度に対するサロゲートモデルに関する研究
豊橋技術大(教授)	した「ハイブリッド燃料化」に基づく低炭素燃焼技術の
北海道大学(助教授) 19 朴炫珍 工学研究院 機械・宇宙航空部 サイクロローター機構を 門流れ制御研究室	を応用した推力方向を制御可能なローター帆の開発
	apture)の技術ロードマップ策定に関する研究
	デーの開発に関連する研究 —浮体係留におけるトッ 重(OPB)を考慮した疲労設計について
22 藤公博 九州大学(助教授) 大学院工学研究院海洋システ GNSS を用いた船体変 ム工学部門	を 形および喫水計測技術の確立
	ま技術に関連する研究 を明らかにする渦粘度プロファイラの開発
東京大学(講師) 24 小平翼 東京大学(講師) 大学院新領域創成科学研究科 LPWA通信を用いた分 海洋技術環境学専攻	散協調型の海洋観測システムの実現可能性評価
東京海洋大学(教授) 25 田原淳一郎 海洋工学部海洋電子機械工学 ボイド論を用いた小型・ 科	モジュール型ASVシステムの開発